

I Love しずおか協議会 2022 年度通常総会

承認済



日時 2022年6月27日(月) 15:00～
会場 静岡商工会議所会館 5階ホール

【I Love しずおか協議会 理念】

- ・ しずおかの“おまち”が好きな個人、企業、商店街、団体、行政などが「オール静岡」となって、主体的にまちの賑わいや元気を育て、情報発信していきます。
- ・ 育てた“まちの賑わい”や“元気”を自分たちの誇りとして、更にまちの質を高め、継続的な活動を目指します。
- ・ しずおかの“おまち”を取りまく経済や環境の変化に危機感を持って目的を共有し、“おまち”関係者が一体となったまちづくりに取り組みます。

I Love しずおか協議会 2022 年度通常総会

次 第

【通常総会】 15 : 00 ~ 15 : 50

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 議 長 選 出
4. 議 事

- | | |
|---------|----------------------|
| 第 1 号議案 | 2021 年度事業報告承認の件 |
| 第 2 号議案 | 2021 年度収支決算報告承認の件 |
| 第 3 号議案 | 役員選任（案）承認の件 |
| 第 4 号議案 | 2022 年度事業計画（案）承認の件 |
| 第 5 号議案 | 2022 年度収支予算（案）承認の件 |
| 第 6 号議案 | 規約改定（案）承認の件 |
| 第 7 号議案 | 規程制定（案）承認の件 |
| 第 8 号議案 | 第 2 次中期計画取り下げ（案）承認の件 |

5. 閉 会

【記念講演会】 16：00～17：00

テーマ 札幌駅前通地区の事例から学ぶ公共空間の利活用と今後のエリアの方向性
講師 内川亜紀氏 （札幌駅前通まちづくり（株） 統括マネージャー）

【交流会】 17：10～18：00

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 会 員 表 彰
4. 来 賓 挨 拶
5. おまち応援隊長挨拶
6. 歓談・名刺交換
7. 中 締 め

2021年度事業報告について

主な実施事業

(2022年度協議会パンフレット：活動紹介より抜粋)

冬のにぎわい創出事業

フラワーベア



←たくさんの造花をまとった親子のフラワーベアは3m級で、昼も夜もイルミネーション期間のシンボルとして“おまち”を華やかにしました。

光の演出事業



みんなの点灯式

12/11

⇒こどもたちの掛け声でイルミネーションを光らせる、ミニ点灯式を実施。ダンスステージと、市民バンドの演奏で盛り上がりました。



↑冬のおまちの代名詞「青葉シンボルロードイルミネーション」では、フラワーベアと連動し花をモチーフとした「フラワーイルミネーション」を実施。約18万球のLEDが全長約500mの区間を華麗に彩りました。同時に、商店街や大型店のイルミネーション・クリスマスツリーが一斉に点灯しました。

冬のにぎわい創出事業

冬しず2021-2022おまちワンダーランド

事業名	実施日	内容	担当
フラワーベア	11/12(金) ～ 2022年 2/13(日)	内 容：3m級の「フラワーベア」のモニュメントを葵スクエアに設置。 造花でできた親子クマ2体は、昼間でも映えるモニュメントとして、おまちを華やかにした。夜は、青葉シンボルロードイルミネーションに合わせてライトアップされた。 設置場所：葵スクエア 設 置 物：フラワーベア2体（台座）、協賛看板、ライブカメラ付きラッピング自動販売機、案内看板	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
青葉シンボルロードイルミネーション	11/12(金) ～ 2022年 2/13(日)	内 容：通算32回となる冬の風物詩。（共催：静岡市） フラワーベアと連動し、細部に花をモチーフとした「フラワーイルミネーション」を実施。約18万球のLEDが全長約500mの区間を彩った。 設置場所：葵スクエア、青葉シンボルロード、常磐公園 点灯時間：16：30～22：00 ※12/11(土)～1/10(月・祝)は24：00まで 11/12(金)「青葉シンボルロードイルミネーション点灯式」実施。 合わせて、商店街や大型店による一斉点灯も実施。	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
点灯式報道	新聞 11/13(土) メディア 11/12(金)	新聞掲載：静岡新聞朝刊、中日新聞朝刊 メディア：静岡放送 放映・テレビ静岡・静岡朝日テレビ・静岡第一テレビ NHK静岡放送局 放映	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
フラワーベア・青葉イルミネーション情報掲載	新聞 11/24(水)、 12/6(月) 媒体掲載 9月～2月	新聞掲載：静岡新聞朝刊 雑誌・サイト等媒体掲載：27媒体	冬しず 推進WG 光の演出 事業班

事業名	実施日	内容	担当
事業協力 イルミネーション	11/12(金) ～ 2022年 2/13(日)	<p>内容：青葉シンボルロードイルミネーションに合わせて、各団体の「事業協力イルミネーション」を実施した。</p> <p>①静岡県立こども病院 青葉シンボルロード：「いのりの木」イルミネーションモニュメント</p> <p>②静岡市上下水道局/鈴木学園/静岡市文化クリエイティブ産業振興センター 静岡市上下水道局庁舎エントランス：イルミネーション装飾</p> <p>③日本生命保険 静岡支社 日本生命静岡ビル：イルミネーション装飾</p> <p>④TOKAI 葵タワーのエントランス：生モミの木でのイルミネーション装飾</p>	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
みんなの 点灯式	12/11(土)	<p>内容：こどもたちによる、ミニ点灯式を開催。スティックライトを配布し、点灯時間の16：30に「I Love しずおか！」の掛け声とともに、青葉シンボルロードイルミネーションを点灯。 点灯前後には、ダンスステージや市民バンド演奏を実施した。</p> <p>実施時間：15：00～17：30 実施場所：葵スクエア</p>	冬しず 推進WG 市民参加 事業班

事業名	実施日	内容	担当
TVCM放映	TV 11/10(水) ～ 12/10(金)	制作担当 : 静岡朝日テレビ (民放4局持ち回り) 放映期間 : 11/10(水)～12/10(金)の間 金額 : 1,870,000円(消費税込) (内訳) CM制作費 220,000円(税込) CM放映費 1,650,000円(税込) 内容 : フラワーベア・青葉シンボルロードイルミネーション、 みんなの点灯式PRのため、15秒スポットCMを制作 実施期間、イルミ情報、冬しず協賛企業名掲載	広報WG
広報関係 (チラシ・ 新聞広告・ サインジ)	サインジ 11/12(金) ～ 2022年 2/13(日) 新聞掲載 12/9(木)	<チラシ> 制作枚数 : 10,000部 389,400円(税込) 配布先 : 259ヶ所 (協賛企業・商店街・公共機関・交通機関 ほか) 内容 : フラワーベア・青葉シンボルロードイルミネーション、 協賛企業名、街中のツリー、イルミネーション情報、イベント情報 <サインジ> 放映箇所 : 15ヶ所 期間 : ～2022年2/13(日) 内容 : 冬しずTVCM(15秒スポットCM)を放映 <新聞掲載> 掲載新聞 : 静岡新聞朝刊 中部版 550,000円(税込) 掲載日 : 12/9(木) 内容 : 冬しず2021-2022おまちワンダーランド開催内容 協賛企業名・協議会活動紹介	広報WG
協賛金 獲得	7月 ～ 10月	協賛獲得先 : 38社 (Aメニュー14社、Bメニュー6社、Cメニュー17社、その他1社) 獲得金額 : 13,854,000円(税込) 内容 : 冬しず事業への協賛 ・屋外看板での社名表記 (Aメニューのみ) ・TVCMに社名表記 ・静岡新聞中部版での社名表記 ・チラシへの社名表記	企業 協賛WG

回遊性促進事業

静岡市のプレミアムフライデー企画



↑おまち雨の日キャンペーンを実施。107店舗で雨の日に特別サービスを受けられました。

雨の日来街促進事業



← Instagramに投稿すると素敵な商品が当たる企画を実施しました。

交流促進事業

山梨交流促進



↑中部横断自動車道開通に伴い、山梨県との交流促進事業として、静岡と山梨の両県でパネル展示を実施しました。

人材育成事業

らぶしずプロジェクト



↑未来のまちづくり人材の育成や、静岡愛の熟成を目的とした活動で8名の学生が参加。学生自らが取材しSNSで情報発信しました。

地元大学との連携



←地元大学2校と連携して地域の課題解決(PBL)を研究する授業に、会員企業と商店街が携わりました。

「静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会」に参加

回遊性促進事業

事業名	実施日	内容	担当
おまち 雨の日 キャンペ ン	6/14(月) ～ 7/31(土)	<p>内 容：雨の日の来街促進を目的に、おまちの対象店で雨の日特別サービスを実施。4年目となる今年は、引き続き静岡デザイン専門学校の学生が作成したロゴマークを使用し、サイネージ等で情報発信を行った。</p> <p>対象店舗：静岡市中心市街地の大型店・商店街の107店舗 ※大型店8店舗を含む</p> <p>実施日数：雨の日15日間</p> <p>広 報：サイネージ5ヶ所掲載 各店舗・商店街にポスター140部配布</p>	おまち 回遊性 推進WG
プレミアム フライデー SNS投稿 キャンペ ン	12/24(金)～ 2022年 1/31(月)	<p>★静岡市プレミアムフライデーとの連携事業</p> <p>内 容：ハッシュタグ「#私の豊かな過ごし方」（個人部門）、「#豊かな時間応援します」（お店部門）をつけてインスタに投稿すると、素敵な賞品をプレゼントする企画を実施した。</p> <p>参加件数：個人部門162件、お店施設部門7件</p>	おまち 回遊性 推進WG
プレミアム フライデー PR活動	11/27(土) ～ 11/28(日)	<p>★静岡市プレミアムフライデーとの連携事業</p> <p>内 容：「産業フェアしずおか2021」にて、プレミアムフライデーのPR活動を実施。ガチャガチャ企画とともに、プレミアムフライデーに関するアンケートを行った。</p>	おまち 回遊性 推進WG

交流促進事業

事業名	実施日	内容	担当
山梨交流促進 (静岡側)	7/7(水) ～ 7/12(月)	<p>内容：中部横断自動車道開通に伴い、山梨県等「山の洲」エリアの相互交流の第1弾として、静岡伊勢丹物産展にて全長7.6mのパネル展示を実施。パネルでは、相互交流先の山梨県（山の洲エリア）の紹介、協議会自体のPRを掲載。また、パネル前に協議会パンフレット等を設置しPRに努めた。</p> <p>場所：静岡伊勢丹 8階大催事場</p>	交流促進WG
新聞掲載 (静岡側)	7/8(木)	掲載紙：静岡新聞朝刊	交流促進WG
山梨交流促進 (山梨側)	2022年 1/12(水) ～ 1/17(月)	<p>内容：中部横断自動車道開通に伴い、山梨県等「山の洲」エリアの相互交流の第2弾として、山梨県にある岡島百貨店にてパネル展示を実施。パネルでは、静岡“おまち”の魅力を紹介。</p> <p>場所：岡島百貨店 7階大催事場</p>	交流促進WG
新聞掲載 (山梨側)	2022年 1/15(土)	掲載紙：静岡新聞朝刊	交流促進WG

人材育成事業

事業名	実施日	内容	担当
らぶしずプロジェクト2021	5/17(月) ～ 9/13(月)	<p>内容：未来のまちづくり人財の育成や静岡愛の醸成を目的とした、「企画・推進型」のインターン。今年度は、コロナ禍で頑張っている店舗、個性が光る素敵な店舗を学生自らが取材し、協議会のSNS（Instagram・Facebook・Twitter・YouTube）で情報発信する事業とした。</p> <p>参加者数：学生8名（4大学・1専門学校） ※人数を絞って開催 社会人6名（6社）</p>	インターンシップWG
おまちPRイベント	7/30(金) ～ 8/1(日)	<p>内容：静岡市（スポーツ交流課）と連携し、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催時期に合わせ、おまちの魅力を発信するパネル展示「おまちPRイベント」を実施した。</p> <p>時間：7/30 17:00～19:00、7/31 10:00～18:00、8/1 10:00～16:00</p>	
新聞掲載	7/31(土)	掲載紙：静岡新聞朝刊	
メディア	7/31(土)	メディア：テレビ静岡、静岡朝日テレビ 放映	
成果報告会	9/13(月)	<p>時間：16:30～17:00</p> <p>参加者：静岡市大長副市長ほか</p>	
新聞掲載	9/14(火)	掲載紙：静岡新聞朝刊	

事業名	実施日	内容	担当
静岡大学・静岡英和学院大学地域課題(PBL)型授業	10/4(月)～ 2022年 2/14(月)	<p>内容：静岡中心市街地への興味・関心を高め、将来のまちづくりの担い手を育成することなどを目的に、静岡大学・静岡英和学院大学と連携して活動を実施した。9年目の今回は、協議会の会員企業や商店街とタイアップした。チームごとに分かれグループワークやフィールドワークを実施し、課題抽出や解決方法を学んだ。</p> <p>【静岡大学 地域連携プロジェクト型セミナー】 <u>取組テーマ</u> ①株式会社タカラ堂 「贈り物」の価値を再確認し、宝飾時計などの非日常のアイテムと若者の接点を模索する。 ②静岡医療学園専門学校 おまちでの場・資源を活用して道ゆく人を健康にする企画を一緒に考え実践する。 ③株式会社サンロフト 大学生の体験的学習が加速するICTツールの企画を考え、実践する。</p> <p>【静岡英和学院大学 地域創造フィールドワーク(毛利ゼミ)/専門演習Ⅰ(川崎ゼミ)】 <u>連携先/取り組みテーマ</u> ①七間町名店街 七間町まちづくりトレジャーハンティング2021。イベントに出店した地域振興、調査活動による提言を実施。 ②静岡浅間通り商店街 浅間通り商店街の聞き取り調査を実施し、ツアープランを企画。 ③駿府城周辺(TOKAIケーブルネットワークと連携) 「葵舟」、シェアサイクルを活用したツアーの企画立案。</p>	インターンシップWG

事業名	実施日	内容	担当
(地域課題型授業 成果発表会) 成果発表会	2/14(月)	時間：11:00～14:00 会場：JR静岡駅北口地下広場イベントスペース	インターンシップ WG
メディア 新聞掲載	2/14(月) 2/16(水)	内容：活動発表のパネル展示 メディア：テレビ静岡 放映 掲載紙：静岡新聞朝刊	

事業名	実施日	内容	担当
静岡市文教 エリア等の 発展に向けた 相互連携 協議会への 参加	12/15(水)	静岡市中心市街地および文教エリア等を活性化させ、学術・文化の振興、地域社会の発展並びに人材の育成に寄与することを目的に、情報交換や今後の活動内容を協議した。また、各大学に当協議会のインターンシップ活動を報告した。 【連携協議会メンバー】 常葉大学・常葉大学短期大学部・静岡英和学院大学・静岡英和学院短期大学部・静岡県立大学・静岡県立大学短期大学部・静岡大学・静岡市・静岡商工会議所・I Love しずおか協議会	インターンシップ WG
	12/5(水) 2/17(木)	第1回静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会 SD研修会	

環境美化活動



←「まちの活性はきれいな“おまち”づくりから」をテーマに清掃活動を行いました。



3/23

地域貢献活動



9/6

←「たいようとなないろのはな」(著:やまだゆきえ氏)をもとに、絵本読み聞かせDVDを制作し、静岡県立こども病院に寄付しました。

掲載紙 (一部)



エリアマネジメント活動



「しずてか空間
再構築事業」
社会実装

青葉通りを活用した社会実装
「常磐テラス」(C3エリア)



人流調査事業

記念講演会

6/1



←「プロジェクト・オリオン」とおまちの展望と言う題目で、現ARTIEの建設について講演会を開催しました。



【各種調査事業】

通行量調査(11/26・29):平日2日間実施

売上高調査(2月):店舗の景況を確認

環境美化活動

事業名	実施日	内容	担当
2021年度 おまち クリーン キャンペーン	2022年 3/23(水)	<p>時間：8：00～8：50 ※22日実施予定を、雨で順延日の23日実施</p> <p>場所：静岡市中心市街地（10エリアに分けた分散開催）</p> <p>集積所：3ヶ所（葵スクエア・静鉄鷹匠ビル前・静岡駅北口交番前）</p> <p>申込数：順延日 23日 45社・団体 1,223名（22日 64社・団体 1,289名）</p> <p>参加数：35社・団体 1,047名（実施後アンケート回答数を有効回答数とする）</p> <p>収集量：90Lゴミ袋 全25袋（内訳：燃えるゴミ×13袋・ビン×2袋・カン×2袋 ・ペットボトル×2袋・燃えないゴミ×6袋）</p> <p>収集業者：岩本商店 開始式：なし</p>	広報WG
TV放映 ほか	2022年 3/23(水)	<p>①テレビ静岡 ただいまテレビ内で放映</p> <p>②静岡第一テレビ ストレイトニュース内で放映</p> <p>③常葉大学HPに掲載</p>	広報WG

地域貢献活動

事業名	実施日	内容	担当
絵本 読み聞かせ DVD進呈	進呈式 9/6(月)	<p>会場：静岡県立こども病院</p> <p>参加者：病院関係者（坂本院長等）、やまだゆきえ氏ほか</p> <p>内容：当協議会で制作した絵本読み聞かせDVD「たいようとなないろのはな」を、静岡県立こども病院に寄付した。</p> <p>協力者：やまだゆきえ氏（著者）、久保ひとみ氏（読み聞かせ）ほか</p>	冬しずWG
	9/6（月）、 9/7（火）	<p><新聞掲載> 静岡新聞</p> <p><TV放映> テレビ静岡、静岡第一テレビ、静岡朝日テレビ</p>	市民参加 事業班

エリアマネジメント活動

事業名	実施日	内容	担当
駅地下 社会実験	12/2(木) ～ 12/28(火)	内 容：「しずチカ」のクリスマス装飾や、サイネージを用いて、冬しず事業と連動した空間演出を実施した。 静岡市の「しずチカ空間再構築事業」に、民間の立場として参画し、「しずチカ」の活性化に向けた企画、運営のサポートを担った。	空間活用 WG
点灯 セレモニー	12/2(木)	<点灯セレモニー> 参 加 者：田辺市長、岩崎正樹静岡茶商工業協同組合理事長ほか	
新聞掲載	12/3(金)	掲 載 紙：静岡新聞朝刊	
講演会	2022年 3/3(木)	時 間：10:30～12:00 会 場：コミュニティホール七間町1階 参 加 者：39名 主 催：静岡市 協 力：当協議会 主 題：公共空間を利活用したまちづくり ～居心地が良く歩きたくなるまちなかへ～ 講 師：(有)ハートビートプラン取締役 園田 聡 氏 講 容：豊田市における公共空間の再編・活用の事例紹介ほか、静岡市との意見・情報交換	空間活用 WG

事業名	実施日	内容	担当
静岡市社会 実験事業へ の協力 (常磐テラス)	11/12(金) ～ 2022年 3/31(木)	内 容：青葉シンボルロードC3エリアに滞在空間を設置し、訪問者が居心地の 良い空間のあり方を検討することを目的とし、静岡市が社会実験を 開始。 「常磐テラス」と名付け、静岡市・周辺町内会、静岡デザイン専門 学校、常磐WGメンバーで実行委員会を立ち上げ、エリアに合った憩い やにぎわいづくりを検討し、ロゴマークを制作 イベント：全5回（毎月第2日曜日開催 常磐朝市と同時開催）	常磐WG
オープニング 内覧会 イベント①	11/12(金) 11/14(日) 12/12(日)	17:30～18:30 英和女学院ハンドベル演奏 10:00～13:00 シャボン玉大量発生・大道芸人あまるバルーンアート 10:00～13:00 シャボン玉大量発生・大道芸人あまるパフォーマンス	
イベント②	2022年 1/9(日)	10:00～13:00 シャボン玉大量発生・大道芸人あまるパフォーマンス 10:00～15:00 「常磐テラス ア・ラ・モード」開催	
イベント③	3/13(日)	常磐テラスロゴマークお披露目・表彰式（静デ学生制作） フラワーショップ・似顔絵かき（静デ学生開催） シャボン玉大量発生・大道芸人あまるパフォーマンス	
新聞掲載	2022年 3/21(月)	掲 載 紙：静岡新聞朝刊 内 容：ロゴマーク表彰	常磐WG

ICT利活用

事業名	実施日	内容	担当
静岡 ストリート Wi-Fi事業	2021年 4/1(木) ～ 2022年 3/31(木)	静岡ストリートWi-Fiと静岡おまちNAVIの運営 2017年度に整備完了し、2018年度より本格稼働した静岡ストリートWi-Fiおよび静岡おまちNAVIを継続運用した。 Wi-Fi接続者数：エリア全体・年間758,199人（前年度比31.4%） 静岡おまちNAVIアクセス数：年間147,122ユーザー（前年度比178.3%）、 284,879ページビュー（前年度比156.8%）	ICT おまち 創造WG
静岡おまち NAVIの改修 および広報	7/1（木） ～ 2022年 3/31(木)	静岡おまちNAVIの利用頻度向上検討 コンテンツ充実策：SNS連動 イベント情報「静岡おまちNAVIチャンネル」動画配信（月1本） アクセシビリティ向上策：トップページ改修 認知度向上策：“おまち”のデジタルサイネージで「静岡おまちNAVI」の紹介	ICT おまち 創造WG

各種調査

事業名	実施日	内容	担当
歩行者 通行量 調査	11/26(金) ・ 11/29(月)	<p>静岡“おまち”ストリートWi-Fi 事業の効果測定として、歩行者通行量調査を実施。</p> <p>時 間：10:00～17:00</p> <p>調査地点：全11地点（6商店街区域含む）</p> <p>調査員：商店街、静岡市、ICTおまち創造WGメンバー等30名</p> <p>調査結果：〈抜粋〉11/26（晴れ）全体通行量69,676人（昨年度同日比112.9%）</p>	ICT おまち 創造WG
売上高 アンケート 調査	2022年 2/1(火) ～ 2/28(月)	<p>静岡“おまち”ストリートWi-Fi 事業の効果測定として、売上高アンケート調査を実施。</p> <p>調査店舗：6商店街 （静岡呉服町名店街、呉六名店街、静岡紺屋町名店街、七間町名店街、 両替町二丁目発展会、けやき通り発展会）</p> <p>調査項目：業種・年間売上額・外国人割合</p> <p>回 答 数：396店</p> <p>調査結果：〈抜粋〉全売上高合計額2,365,396万円（昨年度比91.6%）</p>	ICT おまち 創造WG

協議会PR活動

事業名	実施日	内容	担当
会員拡大 会費入金		<p>勧誘目標：全部会、幹事会、全WG参加企業、団体に1事業者につき1口以上の獲得 （正・賛助・個人会員問わず）</p> <p>会員数：468先・475口（正会員142先・144口、賛助会員260先・265口、 個人会員65先・66口、特別会員1先）〈3/31現在〉</p> <p>入会数：14件（正会員4件、賛助会員2件、個人会員8件）</p> <p>退会数：32件（正会員6件、賛助会員13件、個人会員13件）</p> <p>区分変更：2件（正会員→賛助会員1件、賛助会員→正会員1件）</p> <p>会費入金：6/30納付期限</p> <p>未納率：10月末時点1.7%</p> <p>会員拡大：12月中旬より幹事会、全部会、全WGを対象に会員拡大の依頼</p>	サポーター 拡大WG
パンフレット制作	4月～5月	<p>制作部数：2,000部（A4 8頁 中綴じ仕上がり）</p> <p>発注先：ナガハシ印刷(株)</p> <p>金額：255,200円（税込）</p> <p>配布：6/1通常総会時より配布</p> <p>内容：1) 協議会について 2) 2020年度活動報告 3) 2020年度協賛一覧 4) 会員インタビュー（エスピーエスたくみ）</p>	広報WG
ジャンパー制作	4月～6月	<p>仕様：軽防寒ブルゾン 色：ロイヤルブルー 表裏 ポリエステル100% 左胸、背中に協議会ロゴプリント有り</p> <p>販売枚数：61会員108枚</p> <p>販売金額：540,000円（税込）</p> <p>発注業者：静岡鉄道(株)</p> <p>仕入単価：1枚6,930円（税込）</p> <p>納品ほか：事務局受取、発送、手渡しでの対応。</p>	広報WG

事業名	実施日	内容	担当
協議会名刺制作	8/12 (木)	当協議会のPRを目的に、協議会ロゴ入り名刺を制作し、会員企業に販売した。 販売数：7会員8名 価格：100枚2,000円 (税込)	事務局
動画コンテストへのエントリー	8/31 (火)	静岡商工会議所主催「動画コンテスト2022」にエントリーし、当協議会のPRに取り組んだ。 応募動画：静岡おまちNAVIチャンネル8月号 審査内容：一般投票に加え、演出力・技術力・独創性を選考基準に審査会で決定 審査結果：優秀賞	ICT おまち 創造WG
	11/16 (火)	授賞式：静岡商工会議所5階ホールで開催し、出席。	
静岡ビジネスレポートへの掲載	9/20 (月)	掲載誌：静岡ビジネス社発行「静岡ビジネスレポート」 No.1460 (9/20号) 掲載箇所：巻頭企画「旬な人」 掲載内容：当協議会新会長就任と活動内容について	事務局
SNSによる情報発信	4/1(木) ～ 2022年 3/31(木)	事務局アルバイトにより、イベントやおまち店舗などの情報発信を行った。 ・Instagram 43投稿 ・Twitter 52投稿 ・Facebook 39投稿	事務局

事務局基盤づくりほか

事業名	実施日	内容	担当
記念講演会	6/1(火)	<p>時間：16:10～17:10（通常総会終了後）</p> <p>会場：静岡商工会議所会館 5階ホール</p> <p>題：『プロジェクト・オリオン』とおまちの展望について</p> <p>師：静活(株) 代表取締役社長 江崎和明 氏</p> <p>内容：静活プラザボウル跡地の複合型エンターテインメント施設（現ARTIE）の事業概要と地域活性化への展望</p>	事務局
パート・アルバイト雇用	4/1(木)～2022年3/31(木)	<p>当協議会設立後初めて、パート・アルバイト雇用を実施した。</p> <p>パート（庶務関係） 1名 年間従事時間 585時間</p> <p>アルバイト（広報関係） 1名 年間従事時間 215時間</p>	事務局

他団体連携事業

事業名	実施日	内容	担当
学術研究へのデータ提供	4/1(木)～2022年3/31(木)	静岡理工科大学理工学部石川研究室での調査研究に対し、静岡ストリートWi-Fiで取得しているアクセスログデータを、年間通じ提供し協力した。	ICT おまち創造WG
Wi-Fiコンソーシアム	4/27(火)～2022年3/31(木)	<p>静岡市（道路計画課）、静岡商工会議所（中心市街地活性化協議会）とともに「静岡市人流データを活用したまちづくりコンソーシアム」に参加し、国土交通省の「人流データ地域課題解決モデル事業」を実施した。</p> <p>実施事業名：静岡中心市街地の持続可能な活性化に向けた人流データの取得・分析の社会実装事業</p>	ICT おまち創造WG
静岡市地域消費促進キャンペーン	2022年1/29(土)～2/13(日)	静岡市（商業労政課）主催の「静岡市地域消費促進キャンペーン」に対し、事業企画への助言や商店街への案内、広報等の協力を行った。	事務局

中止となった事業

※新型コロナウイルスの影響により中止となった事業

事業名	実施予定日	担当
台湾視察	11月中旬	交流促進WG
新年会	1/25(火)	事務局
みんなの点灯式(第2回)	2022/1/15(土)	冬しず推進WG 市民参加事業班
みんなの点灯式(第3回)	2022/2/5(土)	冬しず推進WG 市民参加事業班
プレミアムフライデー5周年大名刺交換会	2022/2/25(金)	おまち回遊性推進WG
らぶしずプロジェクト 「おまちのPRイベント」(第2回)	8/27(金)~8/29(日)	インターンシップWG
静岡大学連携 「感謝の想いを伝える」ワークショップ	2022/3/10(木)	インターンシップWG
おまちクリーンキャンペーン	2回実施予定の内1回を中止	広報WG

2021年度収支決算(案)について

[自 2021年4月1日 ~ 至 2022年3月31日]

■協議会本体会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
会 費	10,180,000	10,340,000	△ 160,000	正会員142者144口7,200,000、賛助260者265口2,650,000、個人65者66口330,000
補 助 金	998,800	0	998,800	しずチカ社会実験受託(静岡市)998,800
負 担 金	12,550,000	12,500,000	50,000	青葉イルミ事業(静岡市)12,500,000 インターンシップ(静岡市)50,000
協 賛 金	15,858,000	14,990,000	868,000	冬しず13,354,000、協力イルミ1,990,000、協議会全 般500,000、協議会名刺14,000
ジャンパー代収入	540,000	500,000	40,000	協議会ジャンパー108枚
雑 収 入	991,295	200,000	791,295	Wi-Fiコンソーシアム協力金567,100、静岡市消費促進 協力金330,000、ほか94,195
繰 越 金	13,076,801	13,076,801	0	前年度からの繰越金
合 計	54,194,896	51,606,801	2,588,095	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
にぎわい創出部会	35,797,397	33,378,000	2,419,397	
冬しず	31,446,688	28,560,000	2,886,688	
葵スクエア事業	11,001,386	7,600,000	3,401,386	フラワーベア11,001,386
光の演出事業	17,227,890	16,960,000	267,890	青葉シンボルロードイルミ12,520,000、葵タワーイル ミ2,904,000、協力イルミ1,803,890
市民参加・回遊性向上事業	400,502	1,000,000	△ 599,498	みんなの点灯式382,902、絵本読み聞かせDVD17,600
冬の広報事業	2,816,910	3,000,000	△ 183,090	CM1,870,000、新聞広告550,000、チラシ・ポスター等 396,910

おまち回遊性推進事業	473,665	540,000	△ 66,335	雨の日キャンペーン423,665、官民推進連携協議会負担金50,000
交流促進事業	800,000	1,200,000	△ 400,000	山梨交流事業（市内開催400,000、山梨開催400,000）
おまちストリートWi-Fi事業	3,077,044	3,078,000	△ 956	おまちストリートWi-Fi事業会計への繰出金
総務部会	1,249,288	1,330,000	△ 80,712	
PR関連事業	1,142,600	1,180,000	△ 37,400	HP運営費129,360、おまちクリーンキャンペーン9,600、ジャンパー748,440、パンフ255,200
インターンシップ事業	106,688	150,000	△ 43,312	らぶしザインターン106,688、PBL0
エリマネ推進部会	998,531	120,000	878,531	しずチカ社会実験998,531
事務費	3,007,124	3,400,000	△ 392,876	通信費438,354、事務機リース417,312、給料賃金等868,570、事務所家賃396,000、事務用品等886,888
寄付金	12,820	0	12,820	(一社)I Love しずおかへの寄付金12,820
雑支出	87,000	302,000	△ 215,000	法人税0、消費税87,000
予備費	0	13,076,801	△ 13,076,801	
合計	41,152,160	51,606,801	△ 10,454,641	
収支差引額	13,042,736	0	13,042,736	

上記のとおり報告します。

2022年6月6日

I Loveしずおか協議会
会長 沼田 千晴



(監査報告)

上記の決算について関係書類、帳票類を監査した結果、正確妥当であることを認めます。

2022年6月6日

I Loveしずおか協議会
監事 花崎 誠



■おまちストリートWi-Fi事業会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
補 助 金	2,436,000	2,441,000	△ 5,000	静岡市中心市街地ストリートWi-Fi事業補助金
協 賛 金	463,000	450,000	13,000	静岡おまちNAVI登録料43社430,000 静岡おまちNAVI広告掲載料33,000
繰 入 金	3,077,044	3,078,000	△ 956	協議会本体会計からの繰入金
雑 収 入	0	0	0	
合 計	5,976,044	5,969,000	7,044	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
ハード維持管理費	2,617,269	2,612,120	5,149	
運用保守費	787,600	787,600	0	静岡おまちNAVI 運用・保守費787,600
電気料金	165,149	160,000	5,149	ストリートWi-Fi AP機器電気料金165,149
通信費	1,664,520	1,664,520	0	光アクセス回線使用料926,640 DoSPOT STREETサービス利用料737,880
ソフト維持管理費	1,346,400	1,346,400	0	
翻訳費	290,400	290,400	0	静岡おまちNAVI翻訳費290,400
コンテンツ利用費	1,056,000	1,056,000	0	食・イベントコンテンツ利用料1,056,000
運 用 費	2,000,000	2,000,000	0	デジタルサイネージ等広報代2,000,000
雑 支 出	12,375	10,480	1,895	支払手数料等12,375
合 計	5,976,044	5,969,000	7,044	

上記のとおり報告します。

2022年6月6日

(監査報告)

上記の決算について関係書類、帳票類を監査した結果、正確妥当であることを認めます。

2022年6月6日

I Loveしずおか協議会
会長 沼田 千晴



I Loveしずおか協議会
監事 花崎 誠



役員選任(案)について

[任期：2022年4月1日 ～ 至 2024年3月31日]

※印＝規約第5条に基づく役員

(敬称略・順不同)

役職名	氏名	所属会社・団体／部署・役職名	その他役職
※会長	沼田 千晴	(協組)静岡専門店会 副理事長	
※副会長	大谷 和紀	静岡鉄道(株) 常務取締役	事業推進会議 議長
	服部 功	(商振)静岡紺屋町名店街 理事長	事業推進会議 副議長
※監事	★大橋美智子	(株)静岡銀行 執行役員 本店営業部長	
顧問	酒井 公夫	静岡鉄道(株) 代表取締役会長	おまち応援隊長
幹事長	村松 重治	(株)SBSプロモーション 顧問	
副幹事長	★青野 志能生	(公財)静岡市まちづくり公社 理事長	エリマネ推進部会 部会長
	★秋野 孝三	(株)静岡伊勢丹 代表取締役社長	事業推進会議 副議長 にぎわい創出部会 部会長
	石川 眞巳	静岡商工会議所 専務理事	

役職名	氏名	所属会社・団体／部署・役職名	その他役職
幹事	熱川 裕	(特非)徳川みらい学会 理事長	
	稲垣 修	(株)静岡第一テレビ 取締役	
	大村 博	静岡市 経済局次長	
	落合 功男	(株)大丸松坂屋百貨店 松坂屋静岡店 店長	
	川辺 哲	すみやグッディ(株) 代表取締役社長	
	木村 佐枝子	(学)常葉大学地域貢献センター センター長	
	佐々木 貴規	(株)静岡朝日テレビ 取締役営業局長兼東京支社長	
	佐藤 壽康	静鉄プロパティマネジメント(株) 常務取締役	
	★柴山 甲一	(商振)七間町名店街 副理事長	
	鈴木 光速	(株)TOKAIホールディングス 取締役	
	関川 清明	御伝鷹まちづくり(株) 代表取締役 / 伝馬町発展会 副会長	
	谷口 智康	静岡放送(株) 代表取締役 テレビ事業担当	
	野澤 弥之輔	(商振)静岡呉服町名店街 理事	事業推進会議 副議長 にぎわい創出部会 副部会長
	番匠 俊行	西日本電信電話(株) 静岡支店 理事・静岡支店長	
	堀内 義幸	(株)RST 顧問	総務部会 部会長
松世 弘	(株)テレビ静岡 取締役		
アドバイザー	★山下 雅美	静岡県静岡中央警察署 警務課長	

★印=交代者

2022年度事業計画(案)について

1. にぎわい創出部会

①冬しずWG

予算(支出):12,000千円(前年度予算:11,000千円)

事業名	葵スクエア事業				
実施時期	2022年11月18日(金)～2023年2月12日(日)※予定				
指標項目	期間内来街者 (対21年度)	目標値	約60万人	前年値	約47万人 ※
概要	2022年度もコロナ感染状況に左右されないコンテンツ(フラワーベア)を実施。予算を有効活用するために前年度から引き続き活用できる部材はそのまま利用しコストダウンを図る。ただし、AR等でプラスアルファの工夫をすることで、前年以上の魅力的なコンテンツを目指す。				

※期間内来街者数は12月から2月までのおまちストリートWi-Fi【訪問者数】から計測。2019年度 約183万人、2020年度 約69万人

予算(支出):12,500千円(前年度予算:12,500千円)、予算(収入)12,500千円

事業名	青葉シンボルロードイルミネーション事業				
実施時期	2022年11月18日(金)～2023年2月12日(日)※予定				
指標項目	期間内来街者 (対21年度)	目標値	約60万人	前年値	約47万人 ※
概要	イルミネーション事業の継続展開。実施期間は2021年度同様11月中旬～2月中旬を予定。葵スクエア事業と連動するデザインを想定しているが、例年以上に工夫を凝らしたイルミネーションとすることで、来街意欲を促す。				

予算(支出) : 2,000千円(前年度予算: 1,000千円)

事業名	冬しず事業(市民参加・回遊性向上)				
実施時期	2022年11月~2月 ※予定				
指標項目	期間内来街者 (対21年度)	目標値	約60万人	前年値	約47万人 ※
概要	イルミネーション期間中、数回会場内でイベントを実施予定。子供がメインで楽しめるような、イルミネーションに関連したフラッシュモブやミニライブ等のダンスイベントを検討中。				

②おまち回遊性推進WG

予算(支出) : 50千円(前年度予算 : 50千円)

事業名	プレミアムフライデーのイベント企画				
実施時期	通年				
指標項目	企画数	目標値	3本	前年値	3本
概要	プレミアムフライデーの名称は継承しながら、金曜日や週末に囚われず、プレミアムフライデーの目的である「豊かな時間の過ごし方」や「充実感や満足感を感じることができる生活スタイルの変革」を周知していくことができるイベント企画を行う。また、コロナ禍で出会い・絆づくりが不足しているため、オンラインイベントの名刺交換会を行い、コロナ禍で薄まった人との絆づくりの場や、他業種との交流を設けることで、参加者の気づきを促して視野や人脈を広げてもらい、豊かなライフスタイルの実現につなげる。合わせて、I Love しずおか協議会の目的である「消費喚起」につながる企画も1本実施していく。				

予算(支出) : 50千円(前年度予算 : 50千円) ※静岡市PF官民協へ負担金

事業名	プレミアムフライデー事業の体制確立				
実施時期	1年間				
指標項目	期限指標	目標値	体制の確立	前年値	基盤作り
概要	昨年度に引き続き、静岡市プレミアムフライデー官民推進協議会と連携し、取組を進める。連携の中で、「おまちの賑わい創出」の視点で取組内容や方針を提案していくことで、プレミアムフライデーに絡めた、しずおか中心市街地の賑わい創出を図る。				

予算(支出) : 500千円(前年度予算: 440千円)

事業名	雨の日来街促進「おまち雨の日キャンペーン」				
実施時期	2022年6月～7月				
指標項目	参加店舗数	目標値	100店舗以上	前年値	107店舗
概要	<p>今回で5回目のキャンペーンで、昨年度からの事業継続となる。目的は雨の日におまちに来街者する買い物客と商店主の満足度向上と、継続実施による「雨の日キャンペーン」の認知度向上である。より多くの買い物客が満足していただくよう、各参加店舗には雨の日サービスを実施していただき、雨の日におまちに来街をした際のお得感をアピールする。予算経費は、主に広報活動に集中投下し、デジタルサイネージなどで市民に向けて広く周知する。大型店、個店では、それぞれに共通POPを掲出し、おまち全体での視認性を高める。</p>				

予算(収入) : 700千円 (支出) : 700千円

事業名	ホビーショーと連動したおまち回遊性向上事業				
実施時期	2022年5月14～15日				
指標項目	参加者数	目標値	1,000名	前年値	—
概要	<p>静岡市の観光資源であるプラモデルの展示会「静岡ホビーショー」と連携したスタンプラリーを、“おまち”内で実施する。 「静岡ホビーショー」のツインメッセ会場に来た観光客を、中心市街地へ回遊させることで、“おまち”での消費促進を狙う。</p>				

③ICTおまち創造WG

予算（収入）：2,891千円（支出）：3,969千円

事業名	街中ICTのコンセプト作成と次期アクセス基盤の検討			
実施時期	2022年4月～2023年3月			
指標項目		目標値		前年値
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度末に補助金終了を迎えるストリートWiFi等を含む情報発信基盤について評価 ・次期情報発信基盤のコンセプトの作成及び視察を含む幹事間でのビジョン共有 ・次期情報発信基盤の構築資金及び運用整理 			

予算（支出）：1,000千円（前年度予算：2,000千円）

事業名	静岡おまちNAVIの運営振り返り及び次期PFのあり方議論			
実施時期	2022年4月～2023年3月			
指標項目	U/U数	目標値	5万件/月	前年値
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・現行おまちNAVIの運営（現行加入者向けサービス維持を基本） ・次期PFへつなげるSNSを通じたファン獲得（1万ユーザ） ・次期PFのあり方議論（パブリッククラウド利用、既存サイトとの共存等） 			

④交流促進WG

予算(支出) : 0千円(前年度予算: 400千円)

事業名	台湾との交流促進事業			
実施時期	検討中			
指標項目	目標値		前年値	実施なし
概要	現在、相互交流が難しく、インバウンドの回復が早くても2023年と予想されるため、つながり保持につとめていく。また、協議会内の、台湾交流の窓口について検討が必要である。入国規制等の緩和があれば再検討。			

【山梨県内イベント】予算(支出) : 400千円(前年度予算: 400千円)
 【山梨出張イベント】予算(支出) : 400千円(前年度予算: 400千円)

事業名	国内他市県との交流促進事業			
実施時期	2023年1月頃			
指標項目	検討中	目標値	前年値	
概要	静岡商工会議所と甲府商工会議所の間で、物産展の開催を検討している。 長野県は上田市 新潟県は上越市と三国連盟を結成しており、静岡商工会議所、静岡市、ILSと横の連携をはかり、バラバラな動きではなく、一緒になり大きな力で実施していく方針。			

2. 総務部会

①サポーター拡大WG

事業名	会員数の拡大				
実施時期	2022年4月1日～2023年3月31日				
指標項目	会員数の拡大	目標値	476先	前年値	470先
概要	<p>新型コロナウイルスの影響拡大を鑑み、現状維持とする。 全部会及び全WGの参加団体は1事業者につき「正会員、賛助会員、個人会員を問わず」1口以上の新規会員を獲得する。①正会員 144先146口、②賛助会員 265先270口、③個人会員 67先68口 9月末時点で獲得0先にはWGより連絡をする。 年間を通じ会員獲得をしやすくするために、新規入会の会費徴収方法の見直しを検討する。 広報WGと、パンフレットの会員案内欄で会員になるメリットを強調する、ステッカーなどを作成し協議会の認知に繋がることをするなどの連携をしていく。</p>				

事業名	会費総額の拡大				
実施時期	2022年4月1日～2023年3月31日				
指標項目	会費総額の拡大	目標値	10,340千円	前年値	10,190千円
概要	<p>新型コロナウイルスの影響拡大を鑑み、現状維持とする。 ①正会員 7,300千円、②賛助会員 2,700千円、③個人会員 340千円 ※コロナ禍を考慮し、学生会員の新設は見送る。 協議会グッズを作成販売し、収入につなげる。 新しい資金調達方法として、クラウドファンディングの導入を検討する。</p>				

事業名	会費の早期入金(会費未納率の改善)				
実施時期	2022年6月末～2022年9月末				
指標項目	会費未納率(2%)の 早期達成	目標値	9月末	前年値	10月末
概要	<p>①会員の会費請求先(実務担当者)を明確化、紹介元企業以外でも入金依頼が可能な体制を作る。②4月中に会費請求書(納付期限6月末)を事務局から送付。③6月末の入金状況を7月末までに確認後、WGと事務局及び紹介元が連携し入金依頼を行い、9月末迄に未納率2%を達成する。</p>				

②企業協賛WG

事業名	企業協賛依頼				
実施時期	2022年7月から9月頃				
指標項目	協賛金額	目標値	14,000,000	前年値	13,854,000
概要	設立時からの思いをつなげるため、にぎわい創出部会や他WGとの連携を深め、次の10年へ続くよう新規獲得を目指す。また、既存企業に継続支援を依頼し、協議会への理解をさらに深める。				

事業名	参加企業数				
実施時期	2022年7月から9月頃				
指標項目	協賛社数	目標値	50社	前年値	40社
概要	協議会の事業を実施していくため、多くの企業・団体が支援し、賑わい事業の展開ができるように参加企業増を目指す。				

③インターンシップWG

予算(支出):300千円(前年度予算:150千円)

事業名	インターンシップ事業(組織形成)				
実施時期	半年間				
指標項目	参加者数	目標値	20名	前年値	8名
概要	要	<p>静岡市歴史博物館の開業や大河ドラマ「どうする家康」の放送時期に合わせ、協議会と学生が連携し、静岡のおまちの「歴史」を発掘、おまちの賑わいにつなげる。</p> <p>未来のまちづくり人財育成のきっかけを提供する組織を目指す為、2カ年計画で実施したい。</p> <p>1年目はおまちの歴史について調査や取材を実施し、学生が学んだことについて、SNSやリーフレットを作成し、おまちの魅力を発信する(研究型インターンシップ)。あわせて2年目には、おまちの賑わいにつながる企画を学生自らが立案する(イベント型インターンシップ)。</p>			

事業名	インターンシップ事業(実施内容)				
実施時期	2022年9月～2月				
指標項目	SNS投稿数	目標値	50投稿	前年値	45投稿
概要	要	<p>2カ年計画のうち1年目として、研究型インターンシップの実施をする。</p> <p>おまちの歴史について調査や取材を実施し、主にSNSを活用しておまちの魅力を数多く発信する。歴史を深く探る人・現在もある歴史の名残を伝える人など、静岡の歴史に関連する人にもフォーカスし取り上げていく。</p> <p>静岡市歴史博物館の開業や大河ドラマ「どうする家康」の放送時期に合わせ、9月からのスタートとする。</p>			

④広報WG

予算(支出):280千円(前年度予算:280千円)

事業名	PR関連事業:協議会パンフレット制作				
実施時期	2022年6月～2023年3月				
指標項目	パンフレット配付数	目標値	2,000部	前年値	2,000部
概要	対象:協議会全会員・一般(静岡市民中心に) 内容:5月末完成のパンフレットを配布 方法:会員企業及び各活動ごと配布し、認知とサポーター拡大に努める。 (総会200部、会員各社案内用2部×500会員、その他配布800部)				

予算(支出):50千円(前年度予算:50千円)

事業名	PR関連事業:クリーンキャンペーン				
実施時期	年2回実施(11月・3月)				
指標項目	実施回数	目標値	年2回	前年値	年1回
概要	対象:協議会全会員(1回)、市民参加型(1回)の計2回実施 協議会の、“おまち”に根付いた継続活動として、“おまち”を元気にする清掃活動をして、協議会の認知度を上げていく。				

事業名	PR関連事業:SNS				
実施時期	2022年4月～2023年3月				
指標項目	FB/Instagram/ Twitter等	目標値	30社	前年値	-
概要	対象:会員企業・団体 内容:企業・個人のHP、Facebook、Instagram、Twitter等に協議会活動PRの投稿を依頼 (特にInstagramへの投稿を依頼し、#あいらぶしずおか、#イベント名 等の掲載強化)				

事業名	＜新規＞ PR関連事業:メディアへの情報発信を通じたPR				
実施時期	2022年4月～2023年3月				
指標項目	—	目標値	—	前年値	—
概要	<p>静岡市中心市街地の活性化を民間レベルで取り組む商店街店主や個人等をピックアップ、コロナ禍で疲弊した環境から元気な「おまち」を目指す活動を、TV・メディアに紹介・情報発信し、協議会活動と意義をPRする。</p>				

事業名	＜新規＞ PR関連事業:ラジオ出演				
実施時期	2022年4月～2023年3月				
指標項目	放送回数	目標値	26回	前年値	—
概要	<p>FM-Hi!での、協議会PRを実施。 要 毎月第1、3、5木曜日 17:07～17:17 全26回予定。協議会活動紹介、告知、会員企業紹介等。 対象:部会・WGでの活動メンバー、企業。</p>				

3. エリアマネジメント部会

予算(収入)420千円 (支出):450千円

①空間活用WG

事業名	官民連携でエリアマネジメントの推進				
実施時期	通年				
指標項目	空間活用の実施	目標値	3回	前年値	1回
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・青葉エリア「静岡都心地区まちなか再生事業」への参画 <ul style="list-style-type: none"> ①静岡市との連携を強化する(協議、調整等) ②空間活用WGの位置づけ、役割の明確化および体制づくり ③再生事業(空間活用)の具現化を目指す ・「駅地下マネタイズモデル」の方針整理 <ul style="list-style-type: none"> ①静岡駅北地下広場の活用について静岡市との協議を継続する ②静岡駅北地下広場以外での収入確保について検証する 				

②常磐WG

事業名	常磐エリア全体の“また来たくなる”にぎわいづくり				
実施時期	通年				
指標項目	市との協議	目標値	20回	前年値	16回
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・空間活用WG・他WGとの連携、協働 ・親子が楽しむ、近隣住民が触れ合う場になるよう検討 ・静岡の「ソラメシ(青空ランチタイム)」エリアとなるよう、近隣町内会と連携 ・C3エリアへの電源設置 ・静岡市や近隣町内会、住民との連携、協議 				

4. 未来のおまち検討ラボ

事業名	当協議会10年間の活動内容振り返り				
実施時期	通年				
指標項目	—	目標値(修正)	—	前年値	—
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・設立後10年の節目に、これまでの活動を振り返り、資料にとりまとめる。 ・10年の振り返り内容を踏まえた上で、未来を見据えた当協議会の今後の活動指針の検討。 				

予算(支出) : 6,900千円(前年度予算: 0千円)

事業名	設立10周年記念事業の検討				
実施時期	通年				
指標項目	—	目標値(修正)	—	前年値	—
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・2022年度は設立10周年にあたるため、記念事業の実施を検討する。 ・部会WGを横断するチームを編成し、広く情報収集・意見交換を行うようにする。 				

2022年度収支予算(案)について

[自 2022年4月1日 ~ 至 2023年3月31日]

■協議会本体会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要
会 費	10,340,000	10,180,000	160,000	正会員144者146口7,300,000、賛助265者270口2,700,000、個人67者68口340,000
補 助 金	700,000	998,800	△ 298,800	まちは劇場推進TRY'22奨励金(静岡市)700,000
負 担 金	12,500,000	12,550,000	△ 50,000	青葉イルミ事業負担金(静岡市)12,500,000
協 賛 金	15,990,000	15,858,000	132,000	冬しず事業協賛金13,500,000、協カイルミ協賛金1,990,000、協議会事業協力金500,000
ジャンパー代収入	0	540,000	△ 540,000	ジャンパー販売100枚500,000
雑 収 入	450,000	991,295	△ 541,295	視察参加料120,000、青葉エリア再生事業300,000、冬しず電気料30,000
繰 越 金	13,042,736	13,076,801	△ 34,065	前年度からの繰越金
合 計	53,022,736	54,194,896	△ 1,172,160	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要	
にぎわい創出部会	38,382,000	35,797,397	2,584,603		
冬しず		34,204,000	31,446,688	2,757,312	
	葵スクエア事業	12,000,000	11,001,386	998,614	フラワーベア12,000,000
	光の演出事業	17,204,000	17,227,890	△ 23,890	青葉イルミ12,500,000、葵タワーイルミ2,904,000、協カイルミ1,800,000
	市民参加・回遊性向上事業	2,000,000	400,502	1,599,498	光の演出付帯イベント2,000,000
	冬の広報事業	3,000,000	2,816,910	183,090	冬しずチラシ580,000、新聞広告550,000、TVCM1,870,000

おまち回遊性推進事業	1,300,000	473,665	826,335	官民推進連携協議会負担金50,000、プレ金活動費50,000、雨の日CP500,000、おまちSR700,000
交流促進事業	800,000	800,000	0	山梨物産イベント400,000、山梨出張イベント400,000
おまちストリートWi-Fi事業	2,078,000	3,077,044	△ 999,044	おまちストリートWi-Fi事業会計への繰出金
総務部会	760,000	1,249,288	△ 489,288	
PR関連事業	460,000	1,142,600	△ 682,600	HP運営費130,000、パンフレット2千部280,000、おまちグリーンキャンペーン50,000
インターンシップ事業	300,000	106,688	193,312	らぶしずインターン300,000
エリマネ推進部会	450,000	998,531	△ 548,531	視察参加費150,000、青葉エリア再生事業300,000
10周年記念事業	6,900,000	0	6,900,000	10周年記念事業6,000,000、会員向け記念品900,000
事務費	3,430,000	3,007,124	422,876	事務局稼働費2,130,000、事務所家賃400,000、給与賃金900,000
寄付金	10,000	12,820	△ 2,820	(一社) I Love しずおか
雑支出	100,000	87,000	13,000	消費税等100,000
予備費	0	0	0	
合計	50,032,000	41,152,160	1,979,840	
収支差引額	2,990,736	13,042,736	△ 10,052,000	

※ 科目間の流用を認める

■おまちストリートWi-Fi事業会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要
補 助 金	2,441,000	2,436,000	5,000	静岡市中心市街地ストリートWi-Fi事業補助金
協 賛 金	450,000	463,000	△ 13,000	静岡おまちNAVI登録料45社450,000
繰 入 金	2,078,000	3,077,044	△ 999,044	協議会本体会計からの繰入金
雑 収 入	0	0	0	
合 計	4,969,000	5,976,044	△ 1,007,044	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要
ハード維持管理費	2,612,120	2,617,269	△ 5,149	
運用保守費	787,600	787,600	0	静岡おまちNAVI 運用・保守費787,600
電気料金	160,000	165,149	△ 5,149	ストリートWi-Fi AP機器電気料金160,000
通信費	1,664,520	1,664,520	0	光アクセス回線使用料926,640 DoSPOT STREETサービス利用料737,880
ソフト維持管理費	1,346,400	1,346,400	0	
翻訳費	290,400	290,400	0	静岡おまちNAVI翻訳費290,400
コンテンツ利用費	1,056,000	1,056,000	0	食・イベントコンテンツ利用料1,056,000
運 用 費	1,000,000	2,000,000	△ 1,000,000	PR関連経費1,000,000
雑 支 出	10,480	12,375	△ 1,895	支払手数料等10,480
合 計	4,969,000	5,976,044	△ 1,007,044	

※ 科目間の流用を認める

(余白ページ)

規約改定(案)について

※太字・下線部分が改定箇所

旧	新
<p>(ワーキンググループ) 第11条 部会にワーキンググループを置くことができる。 2 メンバーは、原則として正会員とし、当該部会長の承認を受けた者とする。 3 ワーキンググループは、第3条の事業を円滑に推進するための事項を個別的・具体的に協議する。</p>	<p>(ワーキンググループ) 第11条 部会にワーキンググループを置くことができる。 2 メンバーは、原則として正会員・賛助会員とし、当該部会長の承認を受けた者とする。 3 ワーキンググループは、第3条の事業を円滑に推進するための事項を個別的・具体的に協議する。</p>
<p>(経費) 第15条 協議会の事業を行うために必要な経費は、会費その他の収入を持って充てる。 2 協議会の年会費については、別に定める。 3 その他特殊な事業の負担金については幹事会で定める。</p>	<p>(経費) 第15条 協議会の事業を行うために必要な経費は、会費その他の収入を持って充てる。 2 協議会の年会費については、別表に定める。 3 その他特殊な事業の負担金については幹事会で定める。</p>
<p>附則</p>	<p>附則 この規約は2022年6月27日から施行する。</p>

<別表>

I Loveしずおか協議会 会員区分について

区分	年会費 (金額/1口)	役割・対象	入会に関する 幹事会承認	部会 への参加	WG への参加	会員名簿 一覧への 掲載
正会員	50,000円	協議会活動の趣旨に賛同し、 主体的に活動する法人又は団体	必要	可*1	可*1	あり
		協議会の運営に係る会議への出席や 積極的な事業参加				
賛助会員	10,000円	協議会の活動に賛同し、 これを支援する法人・団体及び個人	必要	不可	可*1	あり*2
		運営事業での資金援助				
個人会員	5,000円	協議会の活動に賛同し、 これを支援する個人	必要	不可	不可	あり*2
特別会員	—	協議会の活動を公的、専門的な立場 から支援する者であって、原則として 行政等の公的機関及び教育・研究機 関、もしくは専門的知識を有する学識 経験者等の組織	必要	可	可	あり

*1…ただし、部会・WGへの参加を希望する当該部会長の承認を必要とする。

*2…個人会員の場合（個人で賛助会員の方を含む）、希望者のみ会員名一覧に掲載する。
(ただし、総会資料には全て掲載)

※ 10月以降の年度途中から入会の場合、初年度年会費額を減免する。(10月～2月半額、3月全額免除)

電子取引データの訂正及び 削除の防止に関する事務処理規程の制定(案)について

I Love しずおか協議会
電子取引データの訂正及び
削除の防止に関する事務処理規程
2022年4月1日制定

第1章 総則

(目的)

第1条 この規程は、電子計算機を使用して作成する国税関係帳簿書類の保存方法の特例に関する法律第7条に定められた電子取引の取引情報に係る電磁的記録の保存義務を履行するため、I Love しずおか協議会（以下「協議会」という。）において行った電子取引の取引情報に係る電磁的記録を適正に保存するために必要な事項を定め、これに基づき保存することを目的とする。

(適用範囲)

第2条 この規程は、協議会の全ての会員に対して適用する。

(統括管理責任者)

第3条 この規程の統括管理責任者は、総務部会長とする。

第2章 電子取引データの取扱い

(電子取引の範囲)

第4条 協議会における電子取引の範囲は以下に掲げる取引とする。

- (1) インターネットのホームページを利用した請求書等のデータの授受
- (2) 電子メールを利用した請求書等のデータの授受
- (3) 各種クラウドサービスを利用した請求書等のデータの授受
- (4) ペーパーレス化されたFAX機能を持つ複合機を利用した請求書等のデータの授受
- (5) 記録媒体を介した請求書等のデータの授受

(取引データの保存)

第5条 取引先から受領した取引関係情報及び取引相手に提供した取引関係情報のうち、第6条に定めるデータに

については、保存サーバ内に7年間保存する。

(対象となるデータ)

第6条 保存する取引関係情報は支払情報（請求書、領収書、振込明細書）とする。

(運用体制)

第7条 保存する取引関係情報の管理責任者及び処理責任者は以下のとおりとする。

- (1) 管理責任者 事務局長
- (2) 処理責任者 事務局 経理担当職員（正職員に限る）

(訂正削除の原則禁止)

第8条 保存する取引関係情報の内容について、訂正及び削除をすることは原則禁止とする。

(訂正削除を行う場合)

第9条 業務処理上やむを得ない理由によって保存する取引関係情報を訂正または削除する場合は、処理責任者は取引情報訂正・削除申請書（様式第1号）に以下の内容を記載の上、管理責任者へ提出する。

- ・申請日
 - ・取引伝票番号
 - ・取引件名
 - ・取引先名
- ・訂正・削除日付
- ・訂正・削除内容

- ・訂正・削除理由
- ・処理担当者名

2 管理責任者は、取引情報訂正・削除申請書の提出を受けた場合は、正当な理由があると認める場合のみ承認する。

3 管理責任者は、前項において承認した場合は、処理責任者に対して取引関係情報の訂正及び削除を指示する。

4 処理責任者は、取引関係情報の訂正及び削除を行った場合は、当該取引関係情報に訂正・削除履歴がある旨の情報を付すとともに取引情報訂正・削除完了報告書（様式第1号）を作成し、当該報告書を管理責任者に提出する。

5 取引情報訂正・削除申請書及び取引情報訂正・削除完了報告書は、事後に訂正・削除履歴の確認作業が行えるよう整然とした形で、訂正・削除の対象となった取引データの保存期間が満了するまで保存する。

(法令との関係)

第10条 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理に関して、この規程に定めのないことについては、電子帳簿保存法その他の法令の定めるところによる。

附 則

この規程は、2022年4月1日から施行する。

第2次中期計画取り下げ（案）について

2020年度通常総会（書面開催）にて承認された第2次中期計画（2020～2022年度）について、取り下げの承認を求める。

1. 中期計画取り下げの理由

本年度（2022年度）が中期計画最終年となるが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により当初計画から大幅に変更となった。そのため、中期計画を取り下げとし、今年度については単年度での目標で事業計画案を作成するをしたい。新たな中期計画については、今後議論を進め検討していく。

《参考》第2次中期計画より

【目的】

第1次中期計画が終了するにあたり、今一度原点に立ち返り、「理念」を見つめなおすとともに、拡大した組織の中で“おまち”関係者全員が主体的に活動できる環境構築や活動資金の有効活用を図り、「目指すべき姿」の実現に向けて、2020年度からの第2次中期計画を策定することとした。